



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

あこ

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール : kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者: 地域医療支援部長 福田 誠

寄稿

整形外科 (非常勤) 医師

熊本大学大学院生命科学研究所

整形外科学分野 上原 悠輔

毎週火曜日に整形外科外来を担当しております上原と申します。熊大整形外科に入局後今年で10年目になりますが、上天草総合病院には6年前の大学院入学時からお世話になっており、整形外科医としては思えば半分以上、上天草の医療に携わることができました。これも地域の方々、樋口先生、蓮尾先生、藤松先生など多くの先生方、たくさんの方のコミニカルや病院スタッフの皆様のお陰と深く感謝しております。誠に有り難うございます。

現在、大学病院の整形外科には、水田院長を始め24名の医師と8名の専攻医が在籍し、大きく分けて関節、脊椎、腫瘍グループの専門診療体制のもと、それぞれの疾患ごとに専門医が診療に当たっています。対象疾患は、大学病院の特徴から多岐に及んでおり、新生児から高齢者まで全ての年齢層で先天性疾患、交通事故・労災・スポーツなどによる外傷、加齢に伴う関節や脊椎の変性疾患、骨軟部組織の腫瘍、関節リウマチや骨髄炎などの炎症性疾患、骨粗鬆症を中心とした代謝性疾患など、多種多様です。治療にあたっては手術療法が中心ですが、低侵襲の関節鏡視下手術や顕微鏡視下手術などを利用して、早期の日常生活・スポーツ復帰を目指す治療も積極的に行われています。また、骨・軟部悪性腫瘍や癌の骨転移の手術や化学療法、側彎症に対する手術的治療、病的低身長や脚長不同症に対する骨延長術なども行われています。昨年度の手術件数は871件で高齢化社会を反映して増加傾向にあります。

私は股関節疾患を専門としたチームに所属しております。主要な対象疾患である変形性股

節症は、加齢に伴う関節軟骨の摩耗と破壊によって発症する変性疾患です。疼痛が強く、歩行や日常生活に支障を来すようになると外科的治療が必要になります。変形性股関節症に対する手術には大きく分けて骨切り術と人工関節置換術があり、本院では進行度や年齢に応じて手術方法を選択しています。また、高齢者を中心とした大腿骨近位部骨折に対する骨接合術や人工骨頭置換術、その他大腿骨頭壊死症や骨頭すべり症に対する骨切り術や人工物置換術など、さまざまな股関節疾患を担当しております。日々診療に追われておりますが、貴重な疾患を目の当たりにすることも多く、充実した毎日を得られていると感じています。

大学院はすでに卒業させていただきましたが、継続して基礎研究にも従事しています。具体的には、マウスやラットなどの動物モデルを用いた変形性関節症の病態に関する研究です。一朝一夕には結果の出ない根気の必要な世界ですが、結果を信じて粘り強く続けていければと思います。

以上、簡単ですが自己紹介させていただきました。まだまだ未熟者ですが、今後も上天草の医療に尽力できればと存じますので、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



感染症学術講演会と尺八コンサート i n 天草

保健師主任 松江 文賀

8月10日、元国立感染症研究所所長で、現在岡山環境保健センター所長である岸本寿男先生をお招きし感染症学術講演会を開催しました。

岸本先生は以前、当院和田診療部長がマダニ関連の新興感染症の研究班の班長をされていた時から交流があり、尺八の師範ということで今回はジャズギター奏者の蓮見昭夫氏と共に「～時代とジャンルを超えた尺八の詩人～」と題してのコンサート公演もありました。

初日は天草四郎メモリアルホール、当院1階ロビーにて演奏して頂き、18時から当院にて「最近話題の感染症について、その対策は～特に梅毒の急増について～」ご講演頂きました。急増する梅毒、またクラミジア、H I Vなどの性感染症の病態や現状そして岡山県での性感染症を防止する取り組みについて講話頂きました。

若年層への性に関する意識調査や岡山県では「岡山エイズ感染防止対策」として受けやすい検査、医療機関・保健所等の関係機関との連携、戦略的な普及啓発について、終了時間が惜しくなる程、興味深くわかりやすい講演でした。

翌日11日の崎津天主堂にて「音楽と祈りのひととき」と題した演奏では岸本先生がお持ちの珍しい石の尺八も触らせて頂きました。岸本先生の巧みな尺八の演奏と蓮見氏の奏でる優しいギターの一体感はとても心地よく幻想的で空間まで演出して頂きました。

13日は長崎県の浦上天主堂での演奏もあり、ご多忙のなか天草を楽しんで頂けたように思います。ご高名なお二方とお会いできたことがとても貴重でした。「来年も来たい」という岸本先生のお言葉を信じて来年を楽しみにしています。



メンタルヘルス講演会を受講して

薬剤科長補佐 谷川 之朗



8月22日（火）臨床心理士安達圭一郎先生より「皆を活かす職場の人間関係」の題名で講演がありました。

近年、心を病んでいる人が非常に多くなっており職場の上下関係でうつ病を発症する人が増加しているとのことです。厚生労働省が発表した「2014年患者調査」によると、うつ病などの気分障害（気分が正常の範囲を超えて高揚したり落ち込んだりすることが続くこと）で医療機関を受診している人は111万6千人とのことでした。特に都心部に多いようです。うつの症状のスライドが出たときに私もそうだと思われた方もいらっしゃるのではと思います。大うつ病の診断に（DSM—5）が有るそうです。講演の中でも私が興味を惹かれたのが「うつはなぜおこる？」と云うところです。そこで「バケツ理

論」と云うのが話されました。まず根底に「脳の状態」があり、その上に「幼少期の母子関係」があり、その上に「日常的な労働要因」が有るといいます。ここまでではバケツから水はこぼれず発症しないのですが、この上に「人間関係」が乗っかると一部の人では水があふれ出し、うつが発症すると云うのです。

今回の話のメインは「職場の人間関係！」で、①人間関係が心の健康の鍵であること②人間関係の質が向上すれば人生の質も向上するとのことでした。今回は「働きやすい職場環境をつくる上司」というキーワードが多く出てきました。

最後にちょっとした心構えと云うのが有りましたので書き加えておきます。①一人ひとりが今できる範囲でやれることを誠実におこなう②周囲が各々の「今できる範囲」を尊重する③職場は生きていくための糧を得る場であると同時に、地域社会に貢献する場でもあることを認識する④従って、とてもやり甲斐のある場であることを知るといことでした。

上天草看護専門学校 オープンキャンパスによせて

専任教員 安田 小百合

先日、7月22日に新校舎に移転して初のオープンキャンパスを行いました。

本校について、より知っていただくため、カリキュラムを始めとした教育内容・新校舎での学校生活や同じく新設された女子寮での生活について等を紹介する内容で構成しました。

今年は学生会が主体となって準備段階から関わり、午前中は学校紹介、年間行事を通した三年間の学生生活についてパワーポイントを作成し、学生目線での、目で見て楽しんでもらえるものにしました。その後は校内の施設や女子寮を見学し、昼食は5階の学生食堂で在校生と同席してもらい、オーシャンビューと先輩との交流を満喫していただきました。午後からは看護演習を意識した体験ブースを設け、各々で巡回してもらいました。在校生の説明を受けながら援助をする看護師役・受ける患者役等の体験、またトレーニング用のシミュレーターモデルを使って、教育用聴診器を用い、正常と異常心音や肺音の違いを聞き分けるブースもあり、体験を通して学習環境が垣間見える内容にしました。何より、在校生の生き活きとした表情や生の声を見聞きする良い機会になり、参加後のアンケートでも「参加してよかった」との感想・ご意見を多数いただくことが出来ました。

御参加して下さった皆さん、保護者の皆様方、御来校ありがとうございました。

少しでも看護の道に興味のある方～当校は風光明媚な自然環境に恵まれ、集中して看護を学ぶにはとても良いところだと思います。来年も是非、一人でも多くの方が来校されるのをお待ちしております。



研修会・勉強会の行事予定表

9月6日(水)	学研・基礎研修) 取り違えてはいけない薬剤を知る ～安全確保のための基礎知識～	17:30～ 当院6階講堂
9月8日(金)	消防署との合同勉強会	17:30～ 当院6階講堂
9月14日(木)	糖尿病教室	13:15～ 当院6階講堂
9月20日(水)	学研・中堅研修) 救急における小児ケア	17:30～ 当院6階講堂
9月21日(木)	生活習慣病予防教室 「熱中症の話」	13:30～ 当院6階講堂
	診療情報委員会主催勉強会	17:30～ 当院6階講堂
	上天草総合病院地域連携会議	19:00～ 当院6階講堂
9月25日(金)	がんサロン	13:30～ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。
参加申し込み・内容等については、地域医療連携室までお問い合わせ下さい。

編集後記

○まだまだ、暑い日が続いているが、朝晩は涼しくなり、夜は虫の音が響くようになった。毎年ではあるが、テレビから聞こえてくる高校野球が終われば、夏も終わりに近づく。猛暑を乗り越えて、過ごし易い秋の気候が待たれる。(福田)

9月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科)	樋口 定信 和田 正文 古川 祥太郎 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 古川 祥太郎 前田 幸佑	樋口 定信 担当医 古川 歩生 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎	溝部 孝則 古川 歩生 担当医 樋口／古川(祥) (隔週交代)	
	※9/1(金)の溝部副院長の外来診療は休診となります。 ※9/6(水)の担当医の外来診療は休診となります。					
循環器内科	石井 正将	—	古川 祥太郎	—	西原 大貴	
小児科	—	熊大	—	熊大	—	
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利	福田 誠 (2.4) 城野 英利 (1.3.5)	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時～】 林田 一公 (井戸川 友樹) (胤末 亮)	藤松 晃一	9/29(金)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 ※毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	熊大	熊大	
眼科	栗井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	城野 英利 和田 正文	蓮尾 友伸 福田 誠 古川 歩生	蓮尾 友伸 福田 誠 城野 英利	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時～4時30分まで受け付けます。						
教良木診療所 応援	担当医	中村	応援	応援	樋口 定信 古川 祥太郎 (隔週交代)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月～金の午後も診療を行います。